

くらしナビ

— 社会 保 障 —

労働・貧困問題 解決目指す

社会的な課題の解決に尽力する非営利組織（NPO）を顕彰する「第8回エクセレントNPO大賞」（「エクセレントNPO」をめざそう市民会議主催、毎日新聞社共催）の大賞に、労働・貧困問題の解決に取り組む「POSSE」（東京都世田谷区）が選ばれた。ボランティアが中心となり、課題の解決に向けて取り組む姿勢が評価された。

第8回エクセレントNPO

大賞「POSSE」

団体は2006年、当時大学4年で労働法を学んでいた代表理事の今野晴貴さん(38)が設立した。非正規労働者の不安定な立場が社会問題化する中、労働者を支援するのが目的だった。電話やメールで相談を受け始めると、給料の不払いなど正社員でも違法行為がまかり通っている実態に衝撃を受けた。

悪な条件で社員を働かせる実態を明かす著書「ブラック企業 日本を食いつぶす妖怪」を出版。団体で相談を受けた労働事件について記者会見などで社会に向けて発信した。「ブラック企業」は13年に新語・流行語大賞のトップテンに選ばれた。労働者からの相談も、自身を責めるものから「会社の責任を問いたい」とする内容が増えていった。

●「甘え」でない実態

当時、企業内の労働問題を、労働者の「自己責任」や「甘え」と捉える風潮も根強かった。今野代表理事は12年、劣

●活動の裾野広がる

労働問題から派生してさまざまな相談が寄せられるようになり、活動も困窮者の生活支援や奨学金返済の相談など裾野は広がった。19年から外国人の労働相談も本格的に受け付け、クルド人難民に対する生活支援なども行って

いる。

●ボランティア中心

活動の中心を担うのは、大学生など約30人のボランティアだ。相談内容にはどういった社会的な背景があるか考えるため、ボランティアは週1回、スタッフとともにミーティングと学習会を開催している。学習会では、技能実習制度など活動に関係するテーマについて学生やスタッフが学んで討論している。事務局長の渡辺寛人さん(32)は「どうい背景で問題が起きているか構造を考えることを大切にしている」と話す。

ボランティアで上智大4年の岩本菜々さん(22)は「目の前の人をただ助けるだけでなく、社会を自分の手で変えられると思う。希望があって、活動していて楽しい」と話す。POSSEでのボランティアについての詳細は募集ページ (<https://possevolum.teer.tumblr.com/>) だ。

活動への寄付は、郵便振替で通信欄に寄付の旨を記入した上で「特定非営利活動法人POSSE」（00160・8536722）まで。

【中川友希



今野晴貴
代表理事



POSSEの活動に参加する大学生などのボランティア＝岩本さん提供

エクセレントNPO受賞一覧

エクセレントNPO大賞は、市民性や課題解決力、組織力の観点で評価基準を設け、各部門賞の中から大賞を選出する。応募は91団体だった。2020年度限定でコロナ禍の中でも活動に尽力する団体を表彰する特別賞「コロナ対応チャレンジ賞」を設けた。

ノミネート団体は次の通り。◎は部門賞。＜市民賞＞ウォーターエイドジャパン（東京）▽二枚目の名刺（東京）◎POSSE▽ユースコミュニティー（東京）和白干潟を守る会（福岡）＜課題解決力賞＞ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO（東京）◎キャンサーネットジャパン（東京）子育て家庭支援センターあいくる（埼玉）テラ・ルネッサンス（京都）にじいろクレヨン（宮城）＜組織力賞＞伊万里はちがめプラン（佐賀）多言語センターFACIL（兵庫）◎日本環境教育フォーラム（東京）日本レスキュー協会（兵庫）＜コロナ対応チャレンジ賞＞◎エイズ孤児支援NGO・PLAS（東京）名古屋外国人共生支援協会（愛知）プラチナ美容塾（東京）

協賛一住友商事▽野村ホールディングス▽日本生命保険相互会社▽SCSK▽IHI▽りそなホールディングス